

写真の場所から KML ファイルを作成する

ご存知でしたか?... デジタル写真に地理座標を付け加えて、写真の場所の情報を持った KML ファイルを作成することができます。

写真の場所の KML ファイルを作成することで...

- 写真の場所のデータベースピンマップから KMZ ファイルを作ることができます。
- Google Earth やグーグルマップで写真の場所を表示することができます。
- プレイスマークシンボルに、画像のサムネイルを使用することができます。
- 飛び出る表示ウィンドウの中に写真を表示することができます。

[画像の追加] アイコン [データベースピンマップ] アイコン

Show	EXIF	GP	Image	Date	Time	Latitude	Longitude
<input checked="" type="checkbox"/>	No		CultureBridge3-South.jp	-001/1/1/30	00:00:00	39.896317	32.844260
<input checked="" type="checkbox"/>	No		GuestHouse1-West.jpg	-001/1/1/30	00:00:00	39.894486	32.842921
<input checked="" type="checkbox"/>	No		Pond-North.jpg	-001/1/1/30	00:00:00	39.893977	32.843773
<input checked="" type="checkbox"/>	No		ToCetinEmec1-North.jp	-001/1/1/30	00:00:00	39.891136	32.843146

このボタンをクリックして、デジタル写真の場所を KMZ ファイルに保存します。KMZ ファイルは全てのデジタル写真を圧縮した形で持っています。

作成した KMZ ファイルは各デジタル写真に対するプレイスマークを持っており、TNTmips で KMZ ファイルを保存する際、自動的に画像のサムネイルを使って表示するように指定することができます。

Google Earth で、画像のサムネイルの上でダブルクリックすると、表示ウィンドウが飛び出て写真が表示されます。

写真の場所から KML ファイルを作成する方法

- [ツール] > [ジオタグ画像データベース] を選択して <ジオタグ画像データベースの作成 (Create Geotagged Image Database)> ウィンドウを開きます。
- [画像の追加] アイコンをクリックしてジオタグする画像ファイルを選択します。
- [データベースピンマップ] アイコンをクリックして <データベースピンマップ> ウィンドウを開きます。
- [ラスタの入力 (Input Raster)] ボタンをクリックして参照ラスタを選択します。
- <ジオタグ画像データベースの作成> ウィンドウの画像リストの中から画像を選択します。・・・①
- <データベースピンマップ> ウィンドウで、ポイントツールのクロスヘアシンボルを希望の位置までドラッグし、右クリックで決定します。・・・②
- 残りの写真に対しても①と②の操作を繰り返します。
- <ジオタグ画像データベースの作成> ウィンドウの [KML ファイルの保存 (Save KML)] ボタンをクリックします。
- 写真のアイコンに対して画像のサムネイルを使うかを聞くウィンドウが表示されたら、[はい] をクリックします。

さらに知りたいことがあれば...



以下のテクニカルガイドをご覧ください：
デジタル写真にジオタグを付ける (Geotagging Digital Photos)

